

不登校講演シリーズ

〈みんなで考える編〉

主催：島根県こどもの心の診療ネットワーク事業

答えを出すためではなく、
問いを持ち寄る時間。



友達と話するとき、
何を言ったら
嫌われないかばかり
考えてて疲れる…

テストの点が悪いと、
“将来オワタ”って
思っちゃう…

みんなが
“フツー”にできることが、
自分にはすごくしんどい…

努力すれば
報われるって言われるけど、
頑張っても結果がでないのは
自分のせいだと
思えてしまう…

休み時間も
“誰といるか”で
見られてる気がして、
気が抜けない…

みんなと同じじゃなきゃ、
ダメですか？

その「しんどさ」、
あなたのせい？

みんなで考えてみませんか。

「ちがっていい」と思える、
「自分らしく生きる」ことができる社会をつくるために、
私たちに何ができるのかを共に考える機会にします。

専門家の講義と
対話形式

講師
1



貴戸 理恵 氏

関西学院大学
社会学部 社会学科 教授

テーマ

学校が苦しいと
感じるあなたへ

学校では「みんなに合わせる」ことが重視されがちですが、それが苦手でつらい思いを抱える子どもも少なくありません。「みんなと同じでなければならないのか」という問いを手がかりに、自分らしく安心して過ごすための関係づくりについて考えます。

講師
2



勅使川原 真衣 氏

組織開発コンサルタント

テーマ

評価で縛らない
社会を考える

「できること」や「成果」によって人の価値が決まるかのような社会。その価値観は人を励ます一方で、不安や自己否定、息苦しさを生むこともあります。本講演では、個人の能力や努力に還元しない、つながりを重視した社会の在り方について考えます。

開催
日時

2026年11月15日(日)
12:30~16:00(予定)

開催
方法

会場+オンラインのハイブリッド開催
(会場：島根大学医学部臨床講義棟2階大講堂)

対象

高校生以上の学生、一般の方
医療・福祉・教育に携わる方

料金

無料

定員

会場 100~150人程度
オンライン 300人まで

お申し込み手続き

事前アンケート回答後に
自動送信される申込フォーム
からお申し込みください

<https://forms.gle/jyjbh4ZSgix225eB9>



▲事前アンケート
2026.10.25まで

島根大学医学部附属病院子どものこころ診療部 研修・講演会 不登校講演シリーズ〈みんなで考える編〉 実施要領

1. 目的

近年、不登校児童生徒数の増加が大きな社会課題となる中、その背景にある社会構造や価値観への関心も高まっています。本研修会では、「同調圧力」や「メリトクラシー（能力主義）」をテーマとした講演と対話を通じて、子どもや若者を取り巻く社会環境や生きづらさについて理解を深め、子どもや若者を取り巻く諸課題を個人の問題に還元するのではなく、社会構造や制度との関係から捉え直す視点を共有することを目的とします

2. 方法と会場

方法：会場とオンラインのハイブリッド形式

会場：島根大学医学部臨床講義棟2階大講堂 ※下記地図を参照ください

3. 定員

会場参加者：100～150人程度 **（*注意）**

オンライン参加者：300人まで

（*注意）

- ・予定の「講師との対話」は、会場参加者を中心に実施します。
- ・会場参加の方は、対話に参加することも、観覧のみとすることも可能です。
- ・**対話に参加を希望される方は、事前アンケート終了後に送信される応募フォームにて「会場参加」をお選びください。**
- ・オンライン参加の方も講師との対話の様子をご視聴いただけますが、発言や質問などの対話への参加方法には一部制限が生じる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ※会場参加希望者が定員を超えた場合は抽選となります。抽選結果は後日にお知らせします。

4. 日時と料金

日時：2026年11月15日（日）12:30～16:00 ※開場・入室は12:00～

料金：無料

5. 対象者

高校生以上の学生、保護者、子どもの不登校や若者の生きづらさに関心のある方、医療・教育・福祉関係者など

6. 講師

講師1 貴戸 理恵 氏（関西学院大学社会学部社会学科 教授）

講師2 勅使河原 真衣 氏（組織開発コンサルタント）

7. 開催形式（予定）

講師による講演に加え、講師と参加者がテーマに沿って対話を行う時間を設けます。対話セッションでは、会場内に「発言可能エリア」と「観覧エリア」を設けます。参加者は両エリアを自由に移動することができ、発言可能エリアに入ることによって対話に参加できます。発言可能エリアにいる参加者には、進行役や講師からテーマに関する考えや感想をお聞きする場合があります。

8. お申し込み方法 ※締め切り 2026年10月25日まで

オモテ面のQRコードから事前アンケートにご回答ください。**アンケート回答完了後、お申し込みフォームが自動送信されます。**自動返信メールが届かない場合は、お手数ですが入力されたメールアドレスをご確認のうえ、再度アンケートにご回答いただくか、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。



正門から入り、駐車場は**外来駐車場**

または**立体駐車場**をご利用ください

問い合わせ先（担当：伊藤）

Mail : kodokoko@med.shimane-u.ac.jp

電話：0853-20-2220 小児科秘書室